

おおい 自然園

大井町にも 火山があった？



町の東側を構成する大磯丘陵は、どんな地層でできているかご存知でしょうか。関東ローム層と呼ばれる、火山灰が堆積してできた地層があることはご存知かと思いますが、それ以外にはどんな地層があるのでしょうか。

篠窪地区から大井美化センター周辺の地層は、関東ローム層とは異なる硬い地層（篠窪火砕岩体）でできています。この地層をつくっている岩石は玄武岩（※）です。玄武岩はマグマが地上に噴火して冷えて固まってできたものです。と言うことは、この辺りでマグマが噴出した、つまり火山活動があった可能性を物語っています。高尾から中村川をさかのぼったところに、「七滝」と呼ばれる滝があります。これは硬い玄武岩が侵食されにくいためにできた滝です。



篠窪火砕岩体からできている七滝

この玄武岩ですが、いつ、どうしてこの場所で噴火したのか？謎だらけです。現在、石を集めて調べています。その謎解きについては、近い将来にこの紙面で紹介できればと考えています。

※従来、安山岩と考えられていましたが、化学分析の結果、玄武岩とわかりました